



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 三共生興株式会社
 コード番号 8018 URL <http://www.sankyoseiko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木 秀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室ゼネラルマネージャー (氏名) 下川 浩一
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

TEL 06-6268-5188

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	28,604	△1.0	2,613	△4.7	2,862	0.3	1,924	△2.6
23年3月期第3四半期	28,902	3.0	2,743	33.8	2,854	29.0	1,975	29.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 775百万円 (5.4%) 23年3月期第3四半期 735百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	42.51	—
23年3月期第3四半期	43.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	46,537	21,042	44.4
23年3月期	46,493	20,953	44.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 20,663百万円 23年3月期 20,588百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	15.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

23年3月期期末配当金の内訳 普通配当 12円50銭 記念配当 2円50銭

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	0.3	2,600	0.1	2,700	1.9	1,600	2.2	35.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	60,000,000 株	23年3月期	60,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	14,736,748 株	23年3月期	14,736,748 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	45,263,252 株	23年3月期3Q	45,263,417 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年12月31日まで)におけるわが国経済は、東日本大震災による景気の停滞から一部回復の兆しが見られた一方、欧州の財政不安等による世界的な景気の減速、急激な円高の進行等により先行き不透明な情勢が続いております。

当社グループを取り巻く繊維・アパレル業界におきましても、個人消費は震災直後の落ち込みからは持ち直しつつあるものの、天候不順の影響等もあり、全般的には厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境のなか、当社グループは、震災による影響を最小限に止めるべく、それぞれの分野において、顧客ニーズに迅速かつ確に対応する営業体制の構築に注力し、さらに効率経営を推進するなかで収益力の向上に努めてまいりました。

また、「ダックス」ブランドを軸として、さらなる成長が期待できるアジアマーケットを中心としたグローバルな事業展開を着実に推し進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は前年同期比1.0%減の28,604百万円、営業利益は前年同期比4.7%減の2,613百万円、経常利益は前年同期比0.3%増の2,862百万円、四半期純利益は前年同期比2.6%減の1,924百万円となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

ファッション関連事業

ファッションブランド商品の国内市場におきましては、震災後の消費マインドの冷え込みにより厳しい環境となるなか、ブランドの特性を活かしたイベントを積極的に行うなど販売促進に努めてまいりましたが、秋口の台風や11月の前半まで全国的に気温が高い不安定な天候が続いたため、秋冬物商材が苦戦するなどの影響もあり、売上、利益ともに前年を下回る結果となりました。

一方、「ダックス」を中心としたファッションブランド商品のアジア市場における販売におきましては、為替の影響もありましたが、台湾では堅調な売上を確保するほか、香港、中国では販路の拡大とブランド価値の向上に努めてまいりました結果、好調を維持するなど順調に推移いたしました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比4.2%減の13,326百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比13.8%減の1,827百万円となりました。

繊維関連事業

アパレル企業向けの製品ビジネスにおきましては、企業間競争が激化する厳しい環境のなか、取引先との関係を強化、情報の共有により消費者のニーズを的確に把握するなど、企画・提案力の向上に努めてまいりました。

また、生産背景、天候などの環境の変化にも迅速に対応し、クイックレスポンス生産・納品体制の整備などに注力いたしました結果、タイムリーな商品供給が功を奏し、また季節性商品の追加受注も好調に推移するなど、増収増益となりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比9.0%増の8,463百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期に比べて151百万円増加の254百万円となりました。

生活関連事業

タオル、寝装品、寝具などのリビング商品の販売におきましては、多様化する消費者のニーズに対応すべく、ブランドの特性を活かした商品提案力の強化と売場構築に注力いたしました結果、百貨店での販路は比較的健闘いたしました。

産地物タオルなど一部好調な商品があったものの、ギフト市場でのブランド商品の販売は低迷を続けるほか、寝装品等のOEM事業におきましても、全般的に売上が減少するなど厳しい環境で推移いたしました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比3.8%減の6,065百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比1.8%減の275百万円となりました。

不動産賃貸事業

大阪の賃貸ビルをメインとして、東京、横浜、神戸等の不動産に係る賃貸事業は、市場の需給悪化の影響もあり一部で稼働率が低下するなど、わずかながら減収減益となりましたが、安定的に収益に寄与しております。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比3.6%減の1,691百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比3.7%減の635百万円となりました。

その他

物流倉庫事業、ビルメンテナンス事業、内装工事業等の売上高は前年同期比2.3%減の1,085百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期に比べて59百万円改善の18百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,541百万円(15.9%)増加し、18,523百万円となりました。これは現金及び預金が982百万円増加、商品及び製品が918百万円増加、受取手形及び売掛金が549百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,497百万円(8.2%)減少し、28,014百万円となりました。これは投資有価証券が1,912百万円減少、建物及び構築物など有形固定資産が386百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて44百万円(0.1%)増加し、46,537百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて456百万円(2.3%)増加し、19,932百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が1,474百万円増加した一方で、短期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む。)が954百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて501百万円(8.3%)減少し、5,561百万円となりました。これは繰延税金負債が1,017百万円減少した一方で、長期借入金が530百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて45百万円(0.2%)減少し、25,494百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて89百万円(0.4%)増加し、21,042百万円となりました。これは剰余金の配当が678百万円あったものの四半期純利益(累計)の計上が1,924百万円あったことにより利益剰余金が1,245百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が954百万円減少、純資産から控除している為替換算調整勘定が204百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)につきましては、平成23年11月9日の第2四半期決算発表時に公表いたしました予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,401	5,383
受取手形及び売掛金	7,080	7,630
商品及び製品	3,964	4,882
仕掛品	12	26
原材料及び貯蔵品	132	219
その他	436	388
貸倒引当金	△46	△7
流動資産合計	15,981	18,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,118	9,826
土地	3,878	3,876
その他(純額)	653	561
有形固定資産合計	14,650	14,263
無形固定資産		
商標権	3,772	3,633
その他	194	180
無形固定資産合計	3,967	3,813
投資その他の資産		
投資有価証券	10,983	9,070
その他	1,624	1,602
貸倒引当金	△714	△735
投資その他の資産合計	11,894	9,937
固定資産合計	30,511	28,014
資産合計	46,493	46,537

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,863	6,338
短期借入金	11,972	10,868
1年内返済予定の長期借入金	359	509
未払費用	1,139	911
未払法人税等	336	397
返品調整引当金	254	264
その他	551	644
流動負債合計	19,476	19,932
固定負債		
長期借入金	649	1,180
長期未払金	729	624
繰延税金負債	3,207	2,190
退職給付引当金	546	615
長期預り金	783	777
その他	146	175
固定負債合計	6,063	5,561
負債合計	25,540	25,494
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000	3,000
資本剰余金	6,165	6,165
利益剰余金	17,248	18,493
自己株式	△5,235	△5,235
株主資本合計	21,179	22,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,134	2,179
繰延ヘッジ損益	11	△0
為替換算調整勘定	△3,736	△3,940
その他の包括利益累計額合計	△590	△1,760
少数株主持分	365	379
純資産合計	20,953	21,042
負債純資産合計	46,493	46,537

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	28,902	28,604
売上原価	16,466	16,505
売上総利益	12,436	12,099
販売費及び一般管理費	9,692	9,485
営業利益	2,743	2,613
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	273	303
貸倒引当金戻入額	—	37
その他	72	66
営業外収益合計	350	410
営業外費用		
支払利息	108	89
為替差損	86	18
その他	44	54
営業外費用合計	240	162
経常利益	2,854	2,862
特別利益		
固定資産売却益	5	17
貸倒引当金戻入額	31	—
特別利益合計	37	17
特別損失		
投資有価証券評価損	60	76
退職給付制度改定損	—	36
出資金評価損	—	14
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7	—
特別損失合計	68	128
税金等調整前四半期純利益	2,823	2,751
法人税、住民税及び事業税	701	812
法人税等調整額	134	△6
法人税等合計	835	806
少数株主損益調整前四半期純利益	1,988	1,945
少数株主利益	12	20
四半期純利益	1,975	1,924

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,988	1,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△639	△954
繰延ヘッジ損益	△23	△11
為替換算調整勘定	△588	△204
その他の包括利益合計	△1,252	△1,170
四半期包括利益	735	775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	723	754
少数株主に係る四半期包括利益	12	20

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ファッション 関連事業	織 維 関連事業	生 活 関連事業	不 動 産 賃貸事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	13,712	7,153	6,278	1,323	28,467	435	28,902	—	28,902
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	205	612	26	430	1,275	675	1,950	△1,950	—
計	13,917	7,766	6,304	1,754	29,742	1,110	30,853	△1,950	28,902
セグメント利益 又は損失(△)	2,119	103	280	659	3,162	△40	3,122	△378	2,743

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流倉庫事業、ビルメンテナンス事業及び内装工事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△378百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△444百万円及びセグメント間取引消去等 66百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ファッション 関連事業	織 維 関連事業	生 活 関連事業	不 動 産 賃貸事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	13,113	7,779	6,030	1,275	28,199	405	28,604	—	28,604
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	213	684	34	415	1,347	679	2,027	△2,027	—
計	13,326	8,463	6,065	1,691	29,547	1,085	30,632	△2,027	28,604
セグメント利益	1,827	254	275	635	2,992	18	3,011	△397	2,613

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流倉庫事業、ビルメンテナンス事業及び内装工事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△397百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△420百万円及びセグメント間取引取消等22百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。